



市の決算と財政状況

令和元年度の各会計決算と主な取り組み

決算は9月8日から開催の定例議会で審議されています。
水道事業会計と下水道事業会計の令和元年度決算は10頁でお知らせします。

問い合わせ 財政課 (市庁舎5階、☎65・4106)

一般会計の収支

令和元年度の決算額は、歳入が842億3882万円、歳出が838億6835万円、差引額が3億7047万円でした。(図1)

この差引額には、令和元年度中に事業が完了しなかったことから、令和2年度に繰り越した事業の財源1744万円も含まれており、これを除く実質的な黒字額は3億5303万円でした。(表)

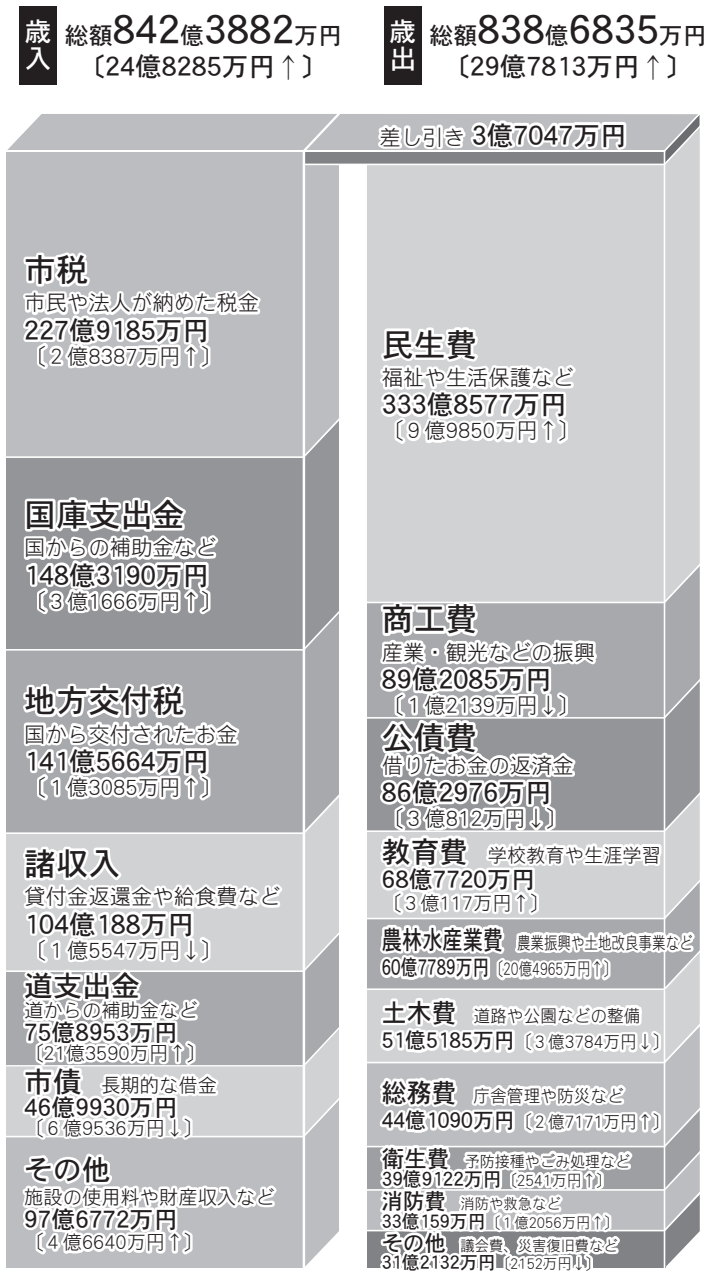
歳入の状況

平成30年度と比較して、市税、国庫支出金、道支出金などが増加した一方、市債や諸収入などが減少し、歳入全体では約24億8000万円の増加となりました。

歳出の状況

平成30年度と比較して、農林水産業費や民生費などが増加した一方で、土木費や公債費などが減少し、歳出全体では約29億8000万円の増加となりました。
農林水産業費は、長イモ選果・

図1 一般会計の歳入・歳出



※〔〕は前年比 ※歳出の各項目には、関係する職員の給与費を含めています。

表 一般会計と特別会計の決算

会計区分	歳入	歳出	翌年度繰越事業財源	実質収支
一般会計	842億3882万円	838億6835万円	1744万円	3億5303万円
特別会計				
国民健康保険会計	161億9656万円	159億1944万円		2億7712万円
後期高齢者医療会計	24億4024万円	23億5148万円		8876万円
介護保険会計	153億3563万円	150億1330万円		3億2233万円
中島霊園事業会計	6240万円	6240万円		
簡易水道事業会計	1億2177万円	9619万円		2558万円
農村下水道事業会計	1億2571万円	1億2571万円		
ばんえい競馬会計	321億9637万円	321億2804万円		6833万円
駐車場事業会計	8303万円	8303万円		
空港事業会計	23億7502万円	23億7502万円		
合計	1531億7555万円	1520億2296万円	1744万円	11億3515万円

図2 実質公債費比率の推移

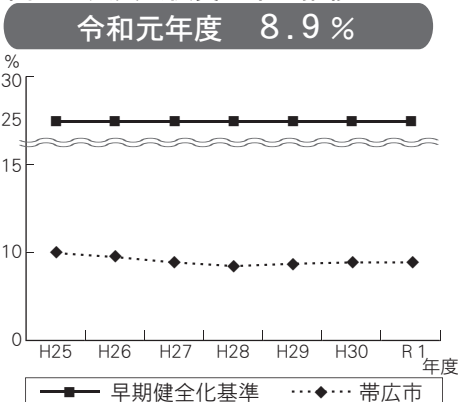
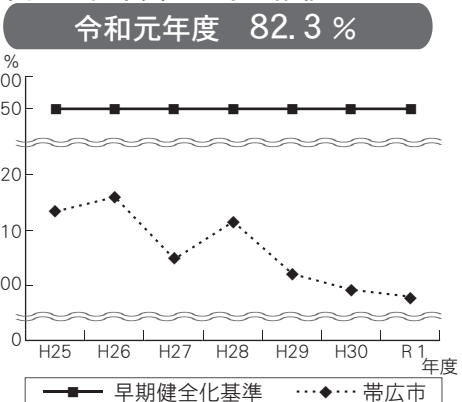


図3 将来負担比率の推移



特別会計の収支

市の会計には、一般会計のほか、国民健康保険会計や介護保険会計、ばんえい競馬会計など、全部で九つの特別会計があります。特別会計は、利用者が負担する保険料や使用料などが主な財源で、収入と支出の関係を明確にするため、一般会計と区分して経理を行っています。特別会計の決算額は、

帯広市の財政状況

自治体財政の健全化を示す指標に、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の四つの健全化判断比率があります。

実質赤字比率と連結実質赤字比率

普通会計※1の実質的な赤字額が市の標準的な収入に対してどのくらいの割合になるのかを示す指標が「実質赤字比率」です。これに特別会計や企業会計も含めた指標が「連結実質赤字比率」です。い

これからの帯広市の財政

帯広市の財政は、健全化判断比率などから見て、健全な状況を維持しています。しかしながら、高齢化の進行などに伴う社会保障費の増加や、公共施設の老朽化への対応に加え、ウィズコロナ、アフターコロナといった新しい生活様式への対応なども求められていることから、今後も厳しい財政運営が続くことが予想されます。こうしたことを踏まえ、限られた財源の中で、事業の選択と集中を図りながら、「フードバレーとまち」をはじめとする各種施策の推進に取り組み、将来のまちづくりを進めていきます。

※1 普通会計 全国の自治体の財政状況を比較するための会計基準。市では一般会計に中島霊園会計と空港事業会計を加えたもの。
※2 早期健全化基準 財政破綻を防止するために設けられた危険水準を表す。四つの健全化判断比率のうち一つでも基準値を上回ると、財政の健全化に取り組む必要がある。

令和元年度に実施した主な事業

令和元年度に実施した主な事業の一部を「第六期総合計画」の政策ごとに紹介します。

安全に暮らせるまち

- ▷ 新たな浸水想定区域図が公表されたことに伴う、ハザードマップの更新【278万円】
- ▷ 防災無線広野中継局の改修および指定避難所などへの発電機の配備【472万円】
- ▷ 簡易水道施設の自家発電機の更新・機能強化など（拓成ポンプ場、大正配水池、川西浄水場）【1100万円】
- ▷ 電力供給が行えるプラグインハイブリッド車を公用車に導入【109万円】
- ▷ 水槽付消防ポンプ自動車の更新【3961万円】 ーなど



プラグインハイブリッド車



ハザードマップの更新

健康でやすらぐまち

- ▷ 消費税率引き上げに伴う影響緩和対策として、低所得者および子育て世帯へプレミアム付商品券を発行【1億5918万円】
- ▷ 保育料などの無償化（3歳～5歳、市民税非課税世帯の0歳～2歳）【1億5506万円】
- ▷ 認可外保育施設などを利用する保護者の保育料負担軽減【1億5866万円】
- ▷ 低年齢児の受け入れのための認定こども園の施設整備に対する補助【4109万円】
- ▷ 子育ての不安軽減や問題の深刻化を予防するため、セルフプランや支援プランを作成【93万円】
- ▷ 児童会館におけるプラネタリウム用キャラクターアニメの導入など【87万円】 ーなど



認定こども園帯広の森幼稚園分園

活力あふれるまち

- ▷ 地域共同による農村環境の保全向上に対する支援の拡充【7181万円】
- ▷ 長イモ選果・出荷設備に対する補助【14億9600万円】
- ▷ チーズ向け原料乳の高品質化のための施設整備などに対する補助【9億23万円】
- ▷ 畑作産地の労働力不足に対応可能な、生産技術や省力作業機械などの導入に対する補助【2億2305万円】
- ▷ ICTなどの先進技術を活用した、農作業機械などの導入に対する融資の拡大【9276万円】
- ▷ 地域金融機関と連携した事業創発プログラム「とかち・イノベーション・プログラム」の開催【1200万円】
- ▷ 十勝における新たな「しごと」の創出を目指すネットワークイベント「十勝ドリームマップ会議」の開催【530万円】
- ▷ 創業・起業などの新たなチャレンジに向けた、情報交換や勉強会などを行える拠点施設、「LAND」の整備【5337万円】
- ▷ 製品開発から技術導入・販路開拓まで、総合的に支援する補助制度をとがち財団に創設【1050万円】
- ▷ 十勝の食の高付加価値化、新たな地産地消モデルの構築や大規模6次産業化の推進【576万円】
- ▷ 西3・9周辺地区第一種市街地再開発事業に対する補助など【17億4357万円】
- ▷ 帯広畜産大学と共同で、地域の経済発展に寄与する人材を育成するための講義や実習を開催【551万円】
- ▷ 創業・起業を支援するとかち・コネクションの中核を担う、とかち財団のコーディネート機能強化に対する支援【1500万円】 ーなど

自然と共生するまち

- ▷ 公園施設の整備やバリアフリー化など【5591万円】
- ▷ 中島地区エコタウン整備エリアにおける緑地整備【6013万円】
- ▷ 帯広の森における園路整備【132万円】
- ▷ カラーマンホール蓋の導入【143万円】 ーなど

快適で住みよいまち

- ▷ 大空団地3街区（空）の建設工事など【4億4124万円】
- ▷ 子育て世帯向け新規建設住宅に対する補助など【2499万円】
- ▷ 火葬炉の改修・増設など、火葬場の長寿命化【7787万円】
- ▷ 除雪グレーダの増車【3729万円】
- ▷ バス路線、交差点などの除雪の強化【1億3225万円】
- ▷ 空港運営の民間委託に必要な準備作業などを専門業者に委託【7887万円】
- ▷ 空港滑走路・灯火の改良工事など【12億9389万円】 ーなど



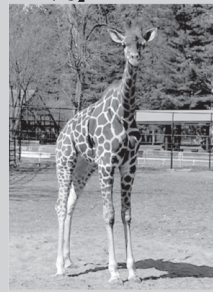
除雪グレーダ

生涯にわたる学びのまち

- ▷ 小学校での外国語授業の増加に対応するため、外国語指導講師を増員【416万円】
- ▷ 小学校の各普通教室などに、教材などを映し出す大型提示装置および実物投影機を設置【861万円】
- ▷ 小学校のパソコン教室の端末を更新し、一部を普通教室で利用可能な分離型タブレット端末として整備【1802万円】
- ▷ 学校校舎トイレの洋式化【1億5982万円】
- ▷ 大空小・大空中学校を統合した、施設一体型義務教育学校の整備に向けた実施設計【8148万円】
- ▷ 中学校のスクールロッカーの整備【744万円】
- ▷ 繁殖のため、アミメキリン1頭を導入【236万円】
- ▷ フードパレーとかちマラソン開催に対する支援【1100万円】
- ▷ 日本クラブユースサッカー選手権大会開催に対する支援【200万円】
- ▷ ツール・ド・北海道2019開催に対する支援【50万円】
- ▷ (新) 総合体育館「よつ葉アリーナ十勝」の整備・供用開始【1億5702万円】 ーなど



(新) 総合体育館「よつ葉アリーナ十勝」



アミメキリン

自立と協働のまち

- ▷ 法人市民税および市道民税（特別徴収）の電子納税の開始【1223万円】
- ▷ 諸証明のコンビニ交付サービスの導入【3103万円】
- ▷ パスポート窓口の本庁舎移転に伴う、窓口カウンターの改修および番号発券機の導入【158万円】 ーなど

思いやりとふれあいのまち

- ▷ コミュニティセンターのトイレの洋式化【413万円】
- ▷ 徳島市との姉妹都市締結35周年を記念した訪問団の受け入れ【38万円】 ーなど



徳島市との姉妹都市締結35周年記念事業